

平成15年度 高崎市下水道の日のお知らせ

～下水道 旅する水の お医者さん～ 推進標語

『下水道の日』ってなに？

・毎年9月10日は『下水道の日』です。

1961年(昭和36年)、著しく遅れていたわが国の下水道の全国的な普及(当時の普及率：6%)を図る必要があることから、このアピールを全国的に展開するため、『全国下水道促進デー』として始まりました。ちなみに高崎市の現在の普及率は82.8%です。

高崎市でも、9月10日を中心に、下水道にちなんだ行事を開催します。

・なぜ9月10日？

下水道の大きな役割の一つに「雨水の排除」があります。そこで、雨水被害の発生しやすい台風シーズンである二百二十日(立春から数えて)が適当であるとされたことによるものです。

● 下水道の日イベント

9月6日(土)

● 会場 阿久津水処理センター

高崎市阿久津町730番地 TEL 347-2892

● 時間 午前10時～正午

* 鉢花、花の種、コンポストの無料配布(先着1,000セット)

* 各種ゲーム

ユニカール、ボール投げ、金魚すくいなど

* 廃油石鹸づくりの実演

* ヒーローキャラクターとの記念撮影

* 水質試験の仕事の体験(子供対象)

* 施設見学会

家庭から出る汚水が、浄化センターでどのようにしてきれいになるかを見ていただきます。

1回目 10:00～ 2回目 11:00～

所要時間約1時間

* 下水道相談所開設

* 吸引車・洗浄車・カメラ車の展示

● 阿久津水処理センターの開放

9月8日(月)～12日(金)

午前9時～午後4時30分

施設を見学していただき、下水道の大切さを理解していただくこととするものです。

● 下水道相談所開設

9月8日(月)～12日(金)

市庁舎19階 下水道局維持管理課

身近な疑問から排水施設にかかる費用などお気軽にご相談ください。

熱心に下水道施設を見学する
参加者のみなさん



大好きなぼくらのヒーローと
いっしょに記念写真だ!

楽しいイベントが盛りだくさんです。みなさん遊びに来て下さいね!!



問い合わせ: 上下水道事業総務課庶務担当

TEL 027-321-1282(直通)

高崎市の下水処理場

阿久津水処理センター



城南水処理センター



汚れた水にいのちを与えるために昼夜休むことなく働きつづける処理場は、環境を保全し、健康で快適な生活を送るために欠くことのできない重要な施設です。

私たちが使った水はどうなるのだろう?

汚れた水がきれいになるようす

① 流入水

家庭や工場などで使用した水は下水道管を通して処理場に流入します。



② 最初沈でん池

汚水をゆるやかに流して細かい土などを沈でんさせます。



③ 反応タンク

微生物を多量に含んだ活性汚泥と下水を接触させ、汚れを分解し、沈みやすい汚泥にします。



④ 最終沈でん池

水と汚泥に分離して、きれいな水は塩素混和池に送り、消毒します。



⑤ 処理水

私たちの使った水はバイキンのいないきれいな水となり、河川に放流し、首都圏では水道水として再利用されます。



水質試験

放流水質が法律に定められた基準以下になっているかチェックします。



大河も一滴から! 一滴の水に命を吹き込む水質浄化センター

上の下水道マスコットキャラクターは日本下水道協会作成の「スイスイ」です。